

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年2月13日

リコール届出番号	3304	リコール開始日	平成26年2月14日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 取締役社長 伊東 孝紳		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-086819	
不具合の部位（部品名）	原動機（シーリングボルト）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機において、ロッカーアームシャフトの回転を抑止するシーリングボルトに誤った防錆剤を塗布したため、エンジンの熱により締め付けトルクが低下して、当該ボルトが緩み脱落するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとエンジンオイルが漏れ、最悪の場合、ロッカーアームシャフトが抜けて、走行中にエンジンが停止し再始動できなくなるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、シーリングボルトを良品に交換する。			
不具合件数	9件	事故の有無	なし	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車台番号付近にNo.3304のステッカーを貼付する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	EBL-NC47	「CBR400R」 「400X」 「CB400F」	NC47-1000035～NC47-1003874 平成25年4月15日～平成25年9月26日	3,839	
	(計1型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年4月15日～平成25年9月26日	(計3,839台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。